

旅館・民宿・民泊 宿

- 1 藤乙(旅館) 57-3009
- 2 松代屋(旅館) 57-3022
- 3 大吉(民宿) 57-2595
- 4 下丁子屋(民泊) 090-3956-1868
- 5 下嵯峨屋(民宿) 57-3124
- 6 波奈屋(旅館) 57-3106
- 7 まるや(民宿) 57-3117
- 8 つたむらや(民宿) 57-3235
- 9 かめやま(民宿) 57-3187
- 10 こおしんづか(民泊) 57-3029

その他 他

- 11 郷原酒店 57-3021
- 12 松下商店(食料品) 57-3041
- 13 尾張屋(OBARAJUN) 090-7319-0222
- 14 奥ジャパン 24-0636
- 15 和(なごみ)~きもの~

味わい所 味

- 11 やまざり(五平餅) 57-3134
- 12 吉村屋(そば) 57-3265
- 13 俵屋里久(そば) 57-2522
- 14 糸びや(甘味処) 57-3054
- 15 えのき坂満寿庵(菓子処) 57-4111
- 16 鈴屋(甘味処) 57-3891
- 17 わちのや(おやき) 090-1458-7496
- 18 しんや(五平餅) 57-3221
- 19 音吉(山家料理) 57-3600
- 20 金剛屋(そば) 57-3116
- 21 木ノ花屋(五平餅) 57-3228
- 22 白木屋(喫茶) 050-5373-5379
- 23 おもて(五平餅) 57-2682
- 24 好日珈琲(喫茶) 24-0287
- 25 中華そば 三殿社中 080-7838-3608

お土産・木工製品 品

- 26 田丸屋 57-3275
- 27 槌屋 57-3175
- 28 いさばや 57-3064
- 29 岩井屋 57-3008
- 30 永徳屋 57-3010
- 31 伊勢屋 57-3112
- 32 新岩井屋 57-3538

~木曾路はすべて山の中である~
中山道ハイキングコース
国指定史跡(信濃路自然歩道)

木曾の自然に抱かれて
中山道を歩く(信濃路自然歩道)

目的と時間にあわせてハイキング
昔の旅人の気持ちになって中山道を歩いてみませんか。

馬籠~妻籠

ハイキングコース

お元気コース(徒歩2.5時間~3時間)

全長9Kmゆっくり3時間かけて歩いてみましょう。
馬籠~馬籠峠は急な短い坂(2.5km)
妻籠~馬籠峠はゆるやかな長い坂(6.5km)

省エネコース(徒歩1.5時間)

馬籠(妻籠)から峠までバスかタクシーで
行って、下り坂のみ歩いてみましょう。
峠~妻籠はゆるやかなスロープをゆっくり
下って1.5時間。



準備が整った古の旅人の気持ちで歩いてみよう

完歩証明書

楽しい旅の記念に是非どうぞ

妻籠宿、馬籠宿各案内所にて、中山道完歩証明書1枚300円で販売。また、各宿泊施設にて妻籠⇄馬籠ハイキング券を受け取りになり、観光案内所(馬籠・妻籠のどちらでも)にお持ち頂くと、検(ヒノキ)で作られた完歩証明書1枚300円を150円でお求めいただけます。

手荷物運搬サービス

身軽になって歴史の道を歩きましょう

【受付期間】3月20日~11月30日まで毎日
【受付時間】午前8時30分~11時30分
【到着時間】午後1時
【料 金】手荷物一個につき1,000円
【取 扱 所】●妻籠観光案内所
TEL0264-57-3123
●大妻籠の荷物は各宿で受付(大妻籠取扱所(こおしんづか))
(TEL0264-57-3029)
●馬籠観光案内所
TEL0573-69-2336

*運行、臨時便についてはお問い合わせください。

4.0km (徒歩約40分)



妻籠~南木曾駅~天白公園

ハイキングコース

季節を楽しむ(徒歩1.0時間)

妻籠から中山道を歩きましょう。
歴史の橋「桃介橋」を渡りきるとそこはこのハイキングの終点「ミツバツツジ」大乱舞!
(4月上旬~中旬)



2.5km (徒歩約50分)

2.0km (徒歩約60分)

3.5km (徒歩約60分)

4.0km (徒歩約40分)

妻籠のみつり
和智神社祭礼
【七月二十三日~二十四日】
妻籠宿の鎮守様の祭り。
御神輿が「御子」にも「さよな」にも「さよな」の掛け声で威勢良く宿場内を練り歩きます。
ひなまつり(二月下旬~四月三日)
端午の節句(四月中旬~六月五日)
七夕まつり(七月下旬~八月七日)
妻籠宿内ふれあい館に於いて、季節ごとに風情ある催しが楽しめます。
文化文政風俗絵巻之行列
【十月二十日】
150名前後の人々が、宿場役人・武士・浪人・虚無僧・女・無宿・早瀬・目明し・飛脚・鳥無宿・女旅・男旅など、自明し・文化文政時代に中山道を歩いたであろう旅人の姿を再現します。

妻籠宿案内図

重要伝統的建造物群保存地区



歴史の面影を残す宿場町

江戸と京を結ぶ中山道は、山深い木曾路を通ることから木曾街道とも呼ばれていました。中山道六十九次のうち江戸から数えて四十二番目となる妻籠宿は、中山道と伊那街道が交叉する交通の要衝として古くから賑わいをみせていました。

町並み保存の原点

お問い合わせ

一般社団法人 南木曾町観光協会 (妻籠観光案内所)

〒399-5302 長野県木曾郡南木曾町番委2196-1
TEL 0264-57-2727 FAX 0264-57-4036
TEL 0264-57-3123(観光案内専用)

(一社)南木曾町観光協会ホームページアドレス
<https://nagiso.jp/>

妻籠観光協会ホームページアドレス
<https://tsumago.jp/>

南木曾町ホームページアドレス
<http://www.town.nagiso.nagano.jp/>



妻籠宿

町並み保存運動

明治になり鉄道や道路が木曾川沿いに造られ、宿場としての機能を失った妻籠宿は衰退の一途をたどりました。やがて昭和四十年代になり集落保存と景観が修復され、妻籠宿の町並みが見直されました。妻籠の人たちは町並みを守るために家や土地を「売らない」「貸さない」「こわさない」を中心とする住民意識をつくり、ここで生活しながら、江戸時代の町並みという貴重な財産を後世に伝えています。

寺下の町並み

日本で最初に宿場保存事業が行われた寺下地区は、妻籠宿保存の原点とも言うべき町並みです。

延命地蔵

文化10年(1813年)、光徳寺住職・中外和尚が、地蔵尊像の浮かび上がっている岩を蘭川(あらざきがわ)から運んできて安置したものです。

石仏「寒山拾得」像

国内唯一とされる、石仏「寒山拾得」像。石に垂れた双体像は他に類例がない。

光徳寺

石壇を築き、白壁をめぐらせた気品ある寺で、明治9年(1900年)に開山されたと言われています。

石仏「寒山拾得」像



つまごしゆくほんじん
妻籠宿本陣 (南木曾町博物館)
妻籠宿本陣には島崎氏が任命され、明治に至るまで本陣、庄屋を兼ね務めました。島崎藤村の母の生家で、次兄広助が養子にきています。平成7年4月に復原されました。

長野県天然記念物 ぎんもくせい

神宮・矢崎氏の庭木として、代々愛育されてきた巨木です。(県宝)

高札場

今日という「官報掲示板」で、幕府が庶民に対し、禁制や法度等を示したものです。



口留番所跡

17世紀半ばまで関所が置かれていました。

鯉岩

大きな鯉の形をした岩で中山道三名石の一つでしたが、明治24年の濃尾大地震で、形が変ってしまいました。

熊谷家住宅

19世紀初頭に建てられた長屋の一部。左右の半分ずつが一軒の家として使用されていました。

至南木曾駅(三野野宿)

(徒歩約15分)

妻籠城跡



国道19号



日本文学史に大々業績を残した文学者
しまぎとらそん
島崎藤村
浪漫派詩人として『若菜集』などを刊行。さらに小説家として、『破戒』『春』などで代表的な自然主義作家となった。ほかに、日本自然主義文学の到達点とされる『家』、父をモデルとした歴史小説『夜明け前』など。

つまごしゆくあんないにん 妻籠宿案内人

【ガイド料】案内人1人につき2,000円
◆お問い合わせのうえ御利用ください。
【申し込み先】
【公財】妻籠を愛する会内、妻籠宿案内人の会
Tel, Fax. 0264(57)3513
※原則として10日前までにお申し込み下さい。



脇本陣奥谷

代々脇本陣・高屋を営めた家で、現在の建物は明治10年に建て替えたものです。また、島崎藤村の初恋の人と言われる「ゆふ」さんの塚先でもあります。国の「重要文化財」に指定されています。歴史資料館では、南木曾町や木曾路の歴史、町並み保存運動、全国の重要伝統的建造物群保存地区の町並みなどの資料を模型や映像を用いて分かりやすく展示しています。



南木曾町博物館
TEL. 0264-57-3322

【妻籠宿本陣】
大人・300円 小人・150円
【脇本陣奥谷・歴史資料館】
大人・600円 小人・300円
【共通券】 大人・700円 小人・350円
開館時間：9:00～17:00(16:45入館制限)
休 日：日/年末年始(12/29～1/1)

下嵯峨屋

当初、長屋であったものです。妻籠宿における庶民の住居を代表する形式をとどめています。

郵便史料館

島崎藤村「夜明け前」にも開局当時の様子が描かれています。郵便に関する資料の展示があります。(土・日 祝休館)



「ポスト」
ここが郵便物が
送れます

第3駐車場

上図へ

石柱道標

妻籠は、中山道と飯田街道の分岐点として栄えたので、この碑は明治14年(1881年)に、飯田・近江・地元の郷人によって建てられたものです。

藤原家住宅

17世紀半ばの古い建築で長野県宝に指定されています。

おおつまご
大妻籠

- 凡例
- 宿 旅館・民宿
 - 品 お土産・木工製品
 - 味 味わい所
 - 他 その他
 - トイレ
 - バス停
 - 中山道

10:00～16:00
車両進入禁止

